

# 『一路』『壬生義士伝』の浅田次郎が贈る 最高の感動作、待望の文庫化!

私は40年間、警察官として勤めました。

一度で良いから  
この小説のような  
押送を試してみたかった。

(長野県・男性)

日本中の人に読んでもらいたいです。  
恥をさらして生きる。

青山玄蕃ほど  
魅力的な男は知りません。

(広島県・女性)

24年の書店員人生の最後に、  
すてきな作品に出会えたことは、

一生忘れないと思います。

(元書店員・女性)

私も今年65歳、  
定年を迎えるこれからの人生、

一度くらい青山玄蕃の  
ような生きかたをしたい。

(福島県・男性)

保護司をしています。

「罪を憎んで人を憎まず」

の思いでボランティア活動をしています、  
まさしくその思いを具体化した  
作品だと感じました。

(兵庫県・男性)

画・宇野信哉

この男、  
本当に罪人なのか?  
その真実に  
日本中が涙した——

## 流人道中記 上・下

### 浅田次郎

上巻は一气読み、下巻に入ると  
数ページごとに本を  
置いては嘆息。

読み終えたくない。  
この罪人を押送する旅を  
終えたくない。

女優・南沢奈央さん  
(読売新聞書評より)

深い満足感とああ、  
読み終わってしまったという  
寂しさあいまってという、

最高の  
ロードノベルでした。

(紀伊國屋書店ホールセール部 右田格之さん)

楽しかった『一路』、  
切なかった『壬生義士伝』。  
二つを合わせ持った

『流人道中記』は  
これらを超えたようです。

(岡山県・女性)

2023年  
2月21日  
発売

各858円(10%税込)

ISBN 上/978-4-12-207315-9 下/978-4-12-207316-6

中公文庫